

スムーズな小・中接続

中学校では、入学してくる生徒たちの小学校での多様な学びの実態を再確認して、中学校とのギャップを感じさせないように配慮したり、小学校で養われた素地を活かしながら中学校の学びに確実につながるよう工夫したりするなど、新たな課題への対応が求められています。

『ONE WORLD』は次の3つの特長を通して、生徒が**安心して中学校の英語学習に取り組むことができる**、**スムーズな小・中接続**を実現します。

- 1 小学校英語を活かす，広げる
- 2 身近な活動を通して中学校英語に親しむ
- 3 5年間の「できた！」を高校につなげる



小学校英語を活かす, 広げる

楽しく小学校英語の復習ができる“Springboard”

1年生の学習は, “Springboard” から始まります。イラストを使ったリスニングやゲームに取り組むことで, 小学校で慣れ親しんだ表現を**楽しく, 効果的に復習**することができます。

Springboard 2 さまざまな会話

英語を聞いて, どの場面が当ててみよう。

小学校英語で扱う場面を1枚のイラストに凝縮!

〈会話の例〉
A: How can I get to the station?
B: Go straight for three blocks, and turn left.

Springboard 3 音声から文字へ

1. 英語を聞いて, 中の文字を選ぼう。

2. 英語を聞いて, 読まれた単語を○で囲もう。

3. ビンゴ・ゲームをしよう。まず, A, Bどちらかを選び, () に○を入れよう。次に, 英語を聞いて, 選んだ表の中の単語に○をつけていこう。

big	ten	win	fun
red	leg	hit	cat
map	kid	not	ten
get	sun	put	dog

sun	map	put	red
hit	get	kid	dog
fun	big	leg	not
ten	cat	win	ten

ビンゴ・ゲームで
音声を聞き分け

小学校で親しんできた
ビンゴ・ゲームだから,
音声に集中できます。

小学校英語の学びを広げ,
中学校の学びを積み上げる

Springboardだけでなく年間を通して, 小学校で経験してきた活動場面や話題が現れるよう配慮しています。また, それらが第2・3学年でも少しずつ発展しながら随所に現れることで, スパイラルに学習を積み上げていくことができます(→別添資料「教科書の構成と内容」)。

Springboard 1 Nice to Meet You!

英語を聞いて, どの場面が当ててみよう。

小学校英語「ONE WORLD Smiles」の主人公アヤが, 新しい友達と出会います。ここではコミュニケーションの基本である自己紹介と, 好きなものの言い方を確認します。

中学校から本格化する「書くこと」に向けて, 英語の書き方もしっかり確認します。

Tips 英語の書き方のルール

Are you from America?
No, I'm not.

● 英文の最初の単語は必ず大文字で始める。 ● 単語と単語の間はスペースを空ける。
● 人や国の名前は, 英文の途中でも最初の文字を大文字で書く。
● 英文の終わりに必ず「.」(ピリオド)をつけて, 「?」(クエスチョンマーク) 「!」(エクスクラメーションマーク) などの記号をつける。
● 「[]」を表す「[]」は, 英文の途中でも大文字で書く。

Springboard 4 Sugoroku

英語の質問に答えながら進む
すごろく。小学校で学んだ
さまざまな表現を, 楽しく復習
することができます。

START

GOAL

小学校で学んだ
表現をすごろくで
活性化!

身近な活動を通して中学校英語に親しむ

Activityを通した中学校英語への接続

1年生の序盤のLesson(Lesson 1～3)は、小学校と同様に生徒の身近な生活に即したコミュニケーション活動を重視した構成になっています。自己紹介や友達とのチャット、お気に入りの人物の紹介などの活動をおこない、新しいクラスメイトと交流しながら、中学校英語への親しみを深めていくことができます。

小学校英語と同じ見開き単位の活動で構成

自己紹介の例を聞くだけでなく、相手に伝わりやすい話し方、聞き手の配慮について考えます。

スピーチした内容をもとに、書く活動につなげることもできます。

Lesson 1 Hello, New Friends

Goal 英語で自己紹介のカードをつくろう。

Activity 1 英語であなたのネームカードをつくって、友達と交換しよう。

Listen アヤとボブがどんな話をしているか、聞いてみよう。

Speak アヤとボブのやりとりを参考にして、自己紹介とカード交換をしよう。

Write 巻末のカードを使って、あなたのネームカードをつくろう。

NAME Ono Ayaka
I like music.

NAME Robert West
I like science.

Hello.
Hello.

I'm Ono Ayaka. Please call me Aya.
I like music. I play the piano.

Oh, Aya, you play the piano.
That's nice!
I'm Robert West. Please call me Bob.
My favorite subject is science.

Oh, you like science. Great!
Nice to meet you, Bob.

Nice to meet you, too, Aya.

名前相手のことを考えてはっきりゆくり言おう。

相手の名前を呼びかけよう。聞き取ったことを確認し、相手をほめよう。

call ～を…と呼ぶ

よりよいコミュニケーションのためのポイントも示しています。

友達との会話が広がる!

Activity 2 自己紹介のスピーチをしよう。

Listen アヤの自己紹介のスピーチを聞いて、わかったことを友達と伝え合おう。

Write ALTの先生に、自己紹介の手紙を書いてみよう。

Dear _____

わかったこと _____

書き終わったら、見直しをしよう。

文の最後は大文字になっているか。
文の最後にピリオドやクエスション・マークをつけているか。
1つの語句を2文以上のままとりしているか。

スピーチした内容をもとに、書く活動につなげることもできます。

小学校で取り組んだ活動の発展形に挑戦

つくって交換！ 巻末カード

巻末のカードを切り取って、オリジナルのネームカードをつくることができます。学級づくりにもおすすめの活動です。



Lesson 2では、ペアで活動できる応答の参考例を紹介。友達との会話がはずみます。

Lesson 2-1

Do you like sports?
Yes, I do. I sometimes play soccer with my friends.

Do you play video games?
No, I don't. I don't have any video games.

What's your favorite subject?
I like English. It's interesting.

Are you good at cooking?
Yes, I am. I sometimes cook for my family.

Do you read a book every day?
No, I don't. But I like reading.

Can you ski?
No, I can't. But I watch winter sports on TV.

Do you listen to music every day?
Yes, I do. I use my smartphone.

Do you like TV dramas?
Yes, I do. I watched a new drama yesterday.

Are you good at swimming?
Yes, I am. I can swim 25 meters.

質問	応答例
1 Do you like sports?	Yes, I do. I'm on the basketball team.
2 Do you play video games?	No, I don't. I don't have any video games.
3 What's your favorite subject?	I like English. It's interesting.
4 Do you get up early?	Yes, I do. I usually get up at 6:30.
5 Are you good at cooking?	Yes, I am. I sometimes cook for my family.
6 Do you read a book every day?	No, I don't. But I like reading.
7 Can you ski?	No, I can't. But I watch winter sports on TV.
8 Do you listen to music every day?	Yes, I do. I use my smartphone.
9 Do you like TV dramas?	Yes, I do. I watched a new drama yesterday.
10 Are you good at swimming?	Yes, I am. I can swim 25 meters.

early 早く every day 毎日 smartphone スマートフォン
TV drama(s) テレビ・ドラマ yesterday 昨日 meter(s) メートル

Lesson 3 My Favorite Person

Activity 1 友達や先生を紹介する文を言ってみよう。

Listen & Read サッカー部に入ったボブは、新しい友達ペドロ (Pedro) と出会いました。2つの場面を比べて、英語の表現の違いについて考えてみよう。

A ペドロが自分自身のことを話したとき
I'm Pedro. I come from Brazil.
I like soccer very much.
I watch soccer videos in my free time.
I don't like practicing early in the morning.

B ボブが家でペドロのことを話したとき
I have a new friend. His name is Pedro.
He comes from Brazil.
He plays soccer with me on the soccer team.

Write だれを紹介するか決めて話す内容を考え、メモを書いてみよう。

1 紹介する人 Takanashi Sara

2 その人物の職業 a professional ski jumper

Lesson 3では、友達や好きな人物を紹介する活動に取り組みます。

5年間の「できた！」を高校につなげる

各学年の目標達成度を振り返る Can-Do自己チェックリスト

Can-Do自己チェックリストは、「英語で何ができるか」という観点から5つの領域ごとに設定された学習到達目標の達成度を確認できる一覧表です。

『ONE WORLD』のCan-Do自己チェックリストでは、小・中を一体にとらえた5年間の英語学習のためのリストの、後半3年分を掲載しています。小学校からスムーズにつながった目標によって、5年分の「できた！」を実感することができます。

小学校英語教科書『ONE WORLD Smiles』が設定している到達目標

スムーズに接続

チェックリストはいつでも見やすい後見返しに掲載。常に目標を意識しながら学習できます。

項目ごとの関連箇所が明示されているので、どの箇所を見て自己評価するとよいかすぐにわかります。

	小学校5年生	小学校6年生
聞く	① ゆっくりはっきり話してもらえば、身近な語句や表現を聞き取ることができる。 ② ゆっくりはっきり話してもらえば、簡単な活動の指示などを聞き取ることができる。	① ゆっくりはっきり話してもらえば、身近なことについて具体的な情報を聞き取ることができる。 ② ゆっくりはっきり話してもらえば、身近なことについて短い話のあらましを理解することができる。
読む	① アルファベットの大きい文字と小さい文字を読むことができる。 ② 音声で慣れ親しんだ身近な語句を見て、その意味を理解することができる。	① 音声で慣れ親しんだ身近な語句や表現を読んで理解することができる。 ② ごく短い文章を読んで、音声で慣れ親しんだ語句や表現から大まかな内容を理解することができる。
話す	① 好きなものやできることなどを伝えたりたずねたりすることができる。 ② 身近なものごとや人物について、伝えたりたずねたりすることができる。 ③ 相手の話に対して、相づちを打つなど反応することができる。	① 過去にしたこと、これからしたいことなどについて、感想などをまじえて伝えたり、たずねたりすることができる。 ② 相手の話に対して、驚きや共感などを伝えることができる。
書く	① 好きなものやできることなど、自分のことについて、ごく短い発表をすることができる。 ② 準備をすれば、身近なものごとや人物について、ごく短い発表をすることができる。	① 過去にしたこと、これからしたいことなどについて、感想などをまじえて発表をすることができる。 ② 準備をすれば、身近なものごとや人物について、短いスピーチを行うことができる。
読む	① アルファベットの大きい文字と小さい文字を書くことができる。 ② 音声で慣れ親しんだ身近な語句や表現をなぞり書きしたり、書き写したりすることができる。	① 音声で慣れ親しんだ語句や表現を書き写すことができる。 ② 例文を参考にして、自分のことについて語順を意識しながら簡単な文を書くことができる。

Can-Do 自己チェックリスト

学習到達目標をどれくらい達成できたか、自分で確認しよ自己評価欄のマークを○で囲もう。

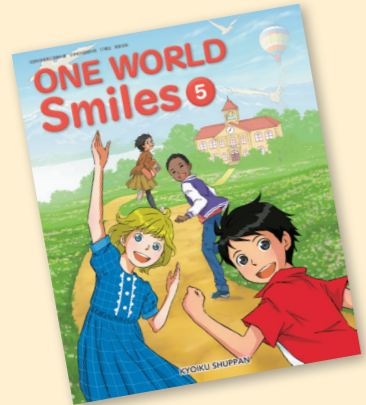
	1年学習到達目標	関連箇所	自己評価
聞く	① はっきり話してもらえば、天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞いて、理解することができる。	L. 8-2 など	😊😊😊😊
	② はっきり話してもらえば、話し手が伝えたいことや求めていることを理解することができる。	L. 1-2 / Tips 2 / Tips 4 など	😊😊😊😊
読む	① 日記やブログなどの短い文章を読んで、文章の大まかな内容を理解することができる。	L. 4-1, 3 など	😊😊😊😊
	② 物語などを読んで、先の展開を考えるなど楽しみながら、話のあらましを理解することができる。	Reading Lesson / Further Reading など	😊😊😊😊
話す	① 相手が話した内容について、関連する質問をすることができる。	L. 1-3 / L. 2-1 など	😊😊😊😊
	② 相手の質問に対して、必要に応じて情報を加えて応答することができる。	L. 5-2 / L. 6-2, 3 / L. 7-1, 2, 3 / L. 8-1 など	😊😊😊😊
	③ 身近な話題であれば、相づちを打ちながら、会話を続けることができる。	L. 2-2, 3, 4 / Activities Plus など	😊😊😊😊
書く	① 準備をすれば、人物や調べたことなどについて、短いスピーチを行うことができる。	L. 1-3 / L. 3-6 / Project など	😊😊😊😊
	② 自己紹介や友達を紹介などを即興で行うことができる。	L. 3-1 / L. 5-3 など	😊😊😊😊
	③ 聞いたり読んだりして把握した内容について、他の人に口頭で伝えることができる。	L. 3-2, 5 / L. 8-3 / L. 9-2, 3 など	😊😊😊😊
読む	① 自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。	L. 1-4 / L. 2-5 / L. 4-1, 3 / Tips 1 / L. 8-2 など	😊😊😊😊
	② 聞いたり読んだりして把握した内容を、短い文章でまとめることができる。	L. 9-1 など	😊😊😊😊

2年学習到達目標

聞く	① はっきりと話してもらえば、短いスピーチや説明のあらましや大事な部分を理解することができる。
読む	② 活動のやり方などの説明や指示を聞いて、適切に応じることができる。
話す	① 手紙などの文章を読んで、書き手の意向（伝えたいこと）を理解することができる。
書く	② ポスターなどを読んで、自分に必要な情報を読み取ることができる。
読む	① 知らない語句があっても別の表現を使ったりしながら会話を続けることができる。
話す	② 教科書の題材について知っていることや読んだ内容の感想などを伝えることができる。
書く	① 身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明することができる。
読む	② メモをもとに、大事なことを落とさずに相手に伝えることができる。
話す	③ 読んだことの内容について、絵や図などを参考にしながら、相手に伝えることができる。
書く	① 考えを整理して、まとまりのあるスピーチ原稿を書くことができる。
読む	② 自分の経験や感想を読み手にわかりやすく書くことができる。
話す	③ 教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させることができる。

3年学習到達目標

聞く	① 社会的な話題であっても、はっきりと説明されれば、要点を理解することができる。
読む	② 自分の考えと比較しながら、話し手の考えを理解することができる。
話す	① 社会的な話題の文章を読んで、書き手がもっとも伝えたい大事な部分を理解することができる。
書く	② 物語や説明を読んで、ものごとの順序や大切な部分を理解しながら、内容を理解することができる。
読む	① わからなかったことなどを聞き返したりしながら会話を続けることができる。
話す	② 社会的な話題であっても、準備をすれば考えたことや感じたことなどを述べ合うことができる。
書く	① 準備をすれば、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行うことができる。
読む	② さまざまな話題について、即興で自分の考えを述べることができる。
話す	③ 教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べることができる。
書く	① 理由や例をあげて、相手に説明する短い文章を書くことができる。
読む	② 構成を考えて、読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書くことができる。
話す	③ 聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書くことができる。



⑤ 各学年の生徒にとって無理のない到達目標を、領域別に設定しています。

どの学年でも、当該学年の目標だけでなく、3年間の目標を掲載しています。長期的な見通しの中で目標達成度を確認することができます。

達成感をもって、高校英語へGO!!